

きしゅう会計
これだけかわら版

2021
Sept
09

「なあ月よ」月の秘密
お金を稼げるゲーム？
アクシーインフィニティー



税理士法人 きしゅう会計

〒644-0002 和歌山県御坊市藺208-4 TEL:0738-22-0463



事務所HP

www.kishu-kaikei.com



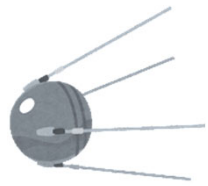
事務所通信

[www.kishu-kaikei.com
/page_003.html](http://www.kishu-kaikei.com/page_003.html)

中秋の名月。コロナ禍、密にならないようにうちのニャンコも一人で楽しんでいます。

そこで、今回は月にまつわる蘊蓄をひとつ。

最初にクイズです。「地球から太陽までの距離を100mとした場合。月まではどのくらいになるでしょうか？」①25m ②2.5m ③25cm
正解は③。実際の距離は太陽までが約1億5000万kmに対し、月までは約38万kmです。太陽に比べたらはるかに近いところにありますが、月と太陽の大きさの違いが400倍あり、地球からの距離の違いも400倍あるので、見た目の大きさが



ほぼ同じになっています。このため皆既日食が起こるのです。でもこんな比率が偶然にできる訳がない、月は人工衛星だという、ぶっ飛

んだ話もあります。人類が月に行ったのは1969年7月19日。月面着陸したアポロ11号で使用されていたコンピューターの性能はファミコン程度のものであったと言われています。それで月まで行ったのですからかなり勇気のいる計画だったと思います。現在では民間の会社が挙って宇宙旅行を企画しています（さすがに月面着陸ツアーはまだないようです）



まだまだ高額で誰でも参加できる金額ではありませんが、あと何十年かすれば、藤子不二雄の



21エモンのように、庶民でも行ける日が来るのでしょうか。その他月の不思議については、←こちらの動画で！

「なあ、月」と話しかけるシーンが登場するのはNetflixオリジナルドラマ

「JIMMYあほみたいなホンマの話」ジミー大西と明石家さんまの自伝。「ほんまかいな」



とぶっつんだ内容ばかりです。ジミーって小学校2年までしゃべることができなかったんですね。それがヨシモトに入り（勉強できない子に「ヨシモトしか行かれへんぞ」って親が脅していた時代）、さんまと出会い、芸人となり、絵画の才能も覚醒、岡本太郎から手紙までもらってたんですね。面白いですよ。お勧め！



「投資と節約」

今月はこちらのコーナーもぶっつんだ話。

「**アクシーインフィニティ**」というゲームをご存知でしょうか？ **なんとお金を稼げるゲームなんです！しかも外国人労働者を雇用して月に何百万も稼いでいる人もあるとか。**



ゲームで稼ぐ？ 雇用？ 意味分かん！と思われた方が多いはず。順を追って解説しますが、新しい技術の集大成といったお話。

ドラゴンクエストというゲームから流行りだしたRPG。これは仲間と一緒にお金や経験値を獲得しながら旅をして敵を倒すといったものです。そこで貯めたお金で武器を買ったりするのですが、そのお金は当然ゲームの中でしか使えません。ところがこのアクシーの中で登場するSLPというお金は仮想通貨で、円に替えることが出来るのです。つまりSLPを獲得することで稼げるのです。ただこのゲームを始めるためにはアクシーというキャラクターを3匹買わなくてはなりません。種類や装備等で値段は変わりますが、現在では10万から15万円くらい必要とのこと。（ただ数ヶ月で取り返すことができるらしい）決して安くない初期投資ですが、貨幣価値が違う途上国ではもっと出せない金額。そこでアクシー3匹セットのアカウントを外国人に貸してゲームをしてもらうという訳です。

（獲得したSLPをどのように分けるか最初に契約しておく）何十人も雇用して冒頭の通り月に数百万円も稼いでいる人もいるらしい。このゲーム、ベトナムの会社が作ったそうですが、最初から上記の展開を考えてのリリースだったようです。富んだ国から途上国への労働の移転も計画通りのようで、スカラーシップ（奨学金）制度として成り立つように、仕事を求める人、働く人を求める人のためのサイトも用意されているんです。



技術革新は人と宇宙を近づけ、国境も越えて、新しい世界を広げているようです。

いつもありがとうございます！

きしゅう会計 名倉

これだけかわら版の他の話は
こちらのQRコードから！

よもやまかわら版ブログ
<https://plaza.rakuten.co.jp/nakuken>

